

台湾問題の現在

チャレンジゼミ中国語研究(杉山先生)

E-3 43番 広野淳史



目次

1. 台湾とは？
2. 中国と台湾の違い
3. いろいろな問題
4. 台湾の観光地

1. 台湾とは？



- 首都：台北
- 人口：約2300万人
- 面積：九州と同じくらい
- 公用語：中国語

2. 中国と台湾の違い

- 台湾は元々中国の支配、オランダ・スペインの植民地。
- 19世紀末 日本が日清戦争で台湾を得た。
- 1911年 清で孫文による辛亥革命が起こり中華民国が成立。
- 1945年 太平洋戦争で敗戦した日本から中国(中華民国)が台湾の領有権を得て、中華民国の統治が始まる。

当時のトップは蒋介石



- 当時の中華民国は蒋介石が率いる国民党が代表政権だった。
- 蒋介石は毛沢東率いる共産党が大嫌いだった。



当時の共産党トップ毛沢東



初代中華人民共和国主席



- 日本の敗戦(1945年)の後、共産党との内戦に負け、国民党は台湾に逃れた。
- その後、1949年中華人民共和国が成立。
- 蒋介石は台湾で中華民国の臨時政権を形成し、国民党は台湾で、中華人民共和国は認めないと抵抗している。
- 中華民国は中国の中の台湾という地域を占拠している集団ということになりました。



- 中国(中華人民共和国)
中国共産党
独立している国際国家



- 台湾(中華民国)
中国国民党
国際的に中国の一部。
しかし、独立した国と
言っている。



3. いろいろな問題

- 国家として独立したい勢力もあるが中国は絶対に認めない。日本やアメリカなどの外国が少しでも「台湾は独立国家だ」と言うと非難されるほど頑固です。
- なぜ、認めたくないのか？

- 一つは、台湾がもたらす利益を手放したくないが為である。
ノートパソコンの生産が世界でもトップクラスで、電子部品・半導体も世界的な生産拠点。
- また、排他的経済区域もあり、水産資源を守りたいから。



- 二つ目はもし独立を認めれば中国政府の統率力が下がったと思われ、更なる国家分裂を招く恐れがあるからです。中国は多民族国家なうえに国土も広く、ただでさえ国家統治が難しいのに、近年では都心部と農村部との経済格差などから、政府に対する不満が各地でくすぶっている状態です。



- そして他にも、軍事的な問題があり、中国側が軍事演習でミサイルを台湾に放つなど危ない状況もあった。



- 太平洋への進出のじゃまという説も

国際的に中国は一つで

二つの国は認められない



4. 台湾の観光地

- 台北**101**

約509メートルの超高層ビル

ショッピング・グルメが楽しめる。



- 士林(スーリン)夜市
- 観光客も安心して楽しめる台北最大の夜市。地元**B**級グルメが楽しめます。



- 台北動物園
- 広大な敷地で、パンダが人気。



- 故宮博物院

約70万点の歴史的文物がある。

- 北京にもあるが、北京よりもいいものがたくさんある。

- 蔣介石が台湾へ逃げてきたときいいものばかりをもってきた。



ご清聴ありがとうございました。

